

18年度一般会計・特別会計に対する質疑

影山 辰雄

Q 町財政再建のため特別条例を設けて職員は定率・特別職は定額削減されるが、その考えは、また、その期間はどれほどか。

A 総務課長 職員の給与改定は従来より一般的に率で行っているのですが、今回も同様の考えでした。特別職については西部地区報酬審議会の答申で決めているので西部地区の状況を勘案して定額で決めた。

Q 公民館と総合スポーツ公園所長は嘱託職員であるが支給額の差が大き



住宅団地「清水の里」(荘)

A 教育次長 公民館長は非常勤であり原則週四日の勤務であり、公園所長は常勤であるので給与に差がある。

Q 人権推進員が減員になっているがどうしてか。

A 人権政策課長 県の補助事業が今年で終わり、今年度より新しい事業で人口あたりの配分となり一万二千人の本町では一名となる。

野坂 明典

Q 溝口駅前整備事業千六百万円で共同店舗を作るが、規模、入店予定者

入居料は協議中である。にぎわいは老人が歩いて買い物が出来たり交流のスペース

A 企画振興課長 建物は一〇二㎡、三店舗入居用で、移転対象者を優先する。入居料は協議中である。にぎわいは老人が歩いて買い物が出来たり交流のスペース

大江 昇

Q 鬼ミュージアム、おにぎりランド等使用料が七百八十万円計上されているが、指定管理者制度導入予定になっているが、今までの雇用契約はどのように処理されるのか。他の施設についてはどうか。

A 商工観光課長 九月に公募で導入の予定であるが、職員の処遇については募集要項に盛り込む方向で検討している。他のものについても募集要項策定の際に検討するが、現在各課より原案を集めている。

Q 溝口駅周辺整備事業で旧国道に待合所がない。国道一八一号への出口に信号機を設置する予定はないか。

A 企画振興課長 地元協議会で原案を検討中であるが、ポケットパークの中に設置を考えている。信号機は公安委員会に要

スを作り目的を達成したい。

Q 電算処理委託料が三千七百九十五万円であるが、三者見積もり等の軽減策を講じているか。

A 企画振興課長 初期契約時には三者見積もりをとって経費削減に努めているが、戸籍や税務など個人情報セキュリティなど重要業務もあり、システムの変更は大きな経費を要するし、システム障害の発生は恐れもあつて業者選定は慎重に行っていく。

Q 堆肥センターの需給のバランスはとれているか。

A 産業振興課長 注文に備えて四十ト程度の在庫を確保している。成分検査は昨年七月に報告を受けており、小袋には印刷している。今後ホームページに公表する。

勝部 博史

Q 地域包括支援センターの臨時職員が昨年より

望する。

中田 壽國

Q 観光費委託料の内、フィールドステーション管理委託料は指定管理者制度導入予定も含まれた年間委託料か。



鬼ミュージアム(宇代)

A 商工観光課長 予算算定の時に導入方針が決まっていなかったため、職員人件費のみ予算化している。制度導入時に予算の組み替えを行う。

Q 農事実行組合交付金百七十万円の配分内訳はどうなっているか。

A 産業振興課長 均等割六千七百円、農家戸数

減少しているが運営体制は問題ないか。溝口分庁舎には設置されないが対応が充分出来るか。

A 福祉課長 伯耆町役場内に置く支部のスタッフを充実して対処する。分庁舎でも総合窓口課で受け付ける。

Q 清水の里住宅団地で何区画残っているか。販売活動はどうなっているか、販売委託している鳥取県住宅供給公社とはどのような契約になっているか。

A 建設課長 二十六区画中十四区画が残っている。鳥取県住宅供給公社との契約で溝口町時代に残区画は全て買い取っている。

Q 伯耆町文化展(溝口地区)が多くの町民が鑑賞できるように岸本地区の展示はないか。文化講演会講師謝礼が七十七万円計上されているが講師予定者は。

A 教育次長 溝口公民館には展示設備が整っており、文化振興会が主体

割り一戸六百円で計算している。

Q 大山望管理委託料で十七年度より指定管理者制度が導入され百三十三万六千円で五年間契約されているが欠損金が出たからといって九百九十二万七千円が補正されたが契約金を変更出来るのか。

A 産業振興課長 予算算定時には完成していなかった。協定書の中に変更規定があり変更したが、今後変更しない。

福田千富美

Q 下水道料金が一般家庭で月千八百九十円を二千五百二十円に、事業所では一㎡百五十円を百六十八円にするものであるが、住民負担増は今年度、来年度いくらと予測しているか。

A 水道建設課長 今年度は前年に比べて公共下水が四百六十万円、農業集落排水が三百万円、小規模下水が二十四万円、浄化槽で三十五万円の増

となって運営されている。きないやまつりの展示も定着しており当分のままの運営で行う。一流講師は七十七万円では難しいが予算内で努力するが、講師は未定である。

細田 栄

Q 土地貸し付け収入が百四万円あるが主なものの所在地、面積単価はいくらか。

A 総務課長 全部で六ヶ所あり、溝口商工センターに六七七㎡二万二千円、二部駐在所が二六六㎡で三万六千円、溝口駐在所が二二五㎡で六万四千円、大山アークカントリーが二万九千四百五十九㎡で六十五万三千円、大殿駐在所が三一八㎡で十七万円、岸本駅前公民館が四九六㎡で十萬二千円である。

Q 就学委託金があるが小中学校それぞれ何人か。委託契約はどのようにして締結するのか。委託金額はどのようにして算定

取を見込んでいます。十九年度もほぼ同様である。

Q 地方バス路線運行維持対策として公共交通見直しのための検討委員会が予定されているが、委員の構成はどうするのか。どんな構想なのか。

A 企画振興課長 構成は事業者、学校、老人クラブ、役員職員、一部公募して十五人程度を予定している。委員会では交通弱者の交通手段の確保、バス運行の新しい方法、バスに代わる交通手段等伯耆町全般の交通を検討して頂く。

Q 「うなばら荘」の町内利用状況はどの程度か。指定管理者に委託されるか。

A 企画振興課長 全体で四万三千四百十九名のうち伯耆町民の利用は千六百四名であった。指定管理制度は一月に広域議会で議決され、財団法人うなばら福祉事業団に委託した。